

(様式1)

施設指定管理者モニタリングチェックシート

施設名	豊明市二村児童館
指定管理者名	セリオ・ALSOKビルサービス共同事業体
指定期間	平成28年 4月 1日 ~ 平成32年 3月 31日
所管課	児童福祉課

区分	項目	前半期(4~9月期)			
		指定管理者	指定管理者備考	市	市備考
① 業務の 履行 確認	【施設全般の管理運営に関する業務】				
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A		A	
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A	
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A	
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A	
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A	
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A		A	
	【利用者に関する業務】				
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A		S	昨年比29.9%
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か				
	【保守点検並びに清掃業務等】				
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A		A	5・8月に遊具点検
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A		A	定期の他に日常的にも実施
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A		A	道路飛び出しに関して特に注意喚起
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A		A	ガラス破損、トイレつまり等に対応
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A		A	
	備品は適切に管理しているか	A		A	
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A	
	【事業の実施に関する業務】				
	指定事業は適切に実施されたか	A		A	
	自主事業は適切に実施されたか	A		A	理科っ子クラブ、英語であそび
	【個人情報の取り扱い】				
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A	
	【①に係る指定管理者の自己評価】 経験豊富な有資格者を適正に配置し、利用者のニーズに応じた新規事業を展開したことで、昨年度の同時期の利用者数比較において、すべての月で昨年を上回る結果となった。職員の丁寧な対応により、来館者も定着しつつあり、春休みの来館を機に、中学生の利用も増えている。植栽管理・遊具点検も計画どおり実施できており、更に、職員が定期的に館庭の整備をするなど、環境面においても細心の注意を払いながら、利用しやすい児童館を目指している。				
	【①に係る施設所管課の評価】 経験豊富な職員による丁寧で安定した運営が図られるとともに、環境に対応した危険喚起への対応が実施されている。小学生利用の伸びが芳しくないものの、児童クラブの利用者数増加が要因として考えられている。				
				区分評価	A

区分	項 目	前半期(4～9月期)			
		指 定 管理 者	指 定管理 者 備 考	市	市 備 考
② サー ビス の 質 の 評 価	【施設の運営状況に関する事項】				
	窓口対応は適切に行われているか	A		A	
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A		A	
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A		A	
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A	
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A	
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		A	
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】				
	外部への取組報告など定期的に更新しているか	S	フォトページを随時更新。タイムリーに情報を発信している。	S	週何回も情報更新
	子育て支援を意識した環境を整えているか	A		S	幼児親子向け環境の整備
	職員の質の向上に関する取組がなされているか	A		A	
	地域との交流を意識した取組がなされているか	A		A	ママコアラ、新規敬老イベント
	【②に係る指定管理者の自己評価】 アンケートによる利用者の声に耳を傾け、授乳室の確保や、路上駐車を無くす為の掲示・職員による声かけ等を実施している。1歳未満の親子さんが来館しやすいような取り組みとして、今年度より、スキンシップ遊びを取り入れた。また、地域の方々との交流のきっかけ作りとして、触れ合いお楽しみ会を開催した。児童館の行事をフォトページで広く紹介することで、新たな来館者の増加も目指している。職員の質の向上のための職員研修も実施し、児童館運営にとってより適正な体制作りにも努めている。				
【②に係る施設所管課の評価】 児童クラブ利用者が多く、幼児親子の安全な子育て支援スペース確保が課題となるところをイベント事業の曜日の工夫や館庭を活用した水遊び等、工夫しながら利用者のニーズに応えるよう努めている。自主事業も多様なメニューで広い世代に対応できるものとなっている。				区 分 評 価	A
③ サー ビス 提 供 の 安 定 性 の 確 認	事業収支は黒字になっているか	A		A	
	必要な帳簿は備えられているか	A		A	
	経理処理は適正に行われているか	A		A	
	収入増加のための取組がなされているか				
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A		A	
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A	
	【③に係る指定管理者の自己評価】 事業運営に関して、健全で安定した運営を行なうことができております。				
【③に係る施設所管課の評価】 事業運営に関して、健全で安定した運営が行なわれている。				区 分 評 価	A

【項目評価】

- S（優 良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良 好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S（優 良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良 好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。